



久利町自治会輸送プロジェクト

～高齢者の移動手段の確保に向けて、地域が動き出した～

**移動手段の確保が
暮らしていくための必須条件！**

大田市では、安心して住みなれた地域で暮らし続けることができよう、「持続可能なまちづくり」を推進しており、地域の課題解決に向け、住民が主体となって行う取り組みを支援しています。

住みなれた地域で暮らし続けるためには、生活交通の確保は重要な課題です。人口が減少する中、バス路線の廃止や減便などが避けられない状況にあり、高齢者や障がい者の中には、買い物や通院などの外出に困っている住民が少なくありません。

またバス停までの距離も遠く、歩いてバス停に行くことが困難な人もたくさんいます。現在、久利地区で取り組んでいる「自治会輸送」は、移動に困っている方を自宅から目的地まで送迎することによって、暮らしやすい地域を目指しています。



【活動内容】

買い物や通院などの移動に困っている人を自宅まで迎えに行き、目的地まで送迎することで、生活交通の確保を目指します。

目的地は、町の中心部にある医療機関や郵便局などの施設をはじめ、近隣のバス停も設定し、バスに乗り換えることもできます。バスにつなぐことで、バス事業者と連携した地域住民の移動手段の確保に取り組みます。

また久利まちづくりセンターで行われている介護予防事業「高齢者通いの場」の参加者にも活用されています。

【利用対象】

高齢者（75歳以上）
障がい者など

※久利町の人口は1333人で、うち75歳以上の高齢者は約250人（住民基本台帳・平成30年4月現在）

【実施主体】

久利まちづくり推進協議会

【実施地域】

大田市久利町

【スケジュール（予定）】

- 平成30年11月～
- 平成31年1月：試行運行
- 平成31年3月：車両購入
- 平成31年4月：本格運行開始



**クラウドファンディングで
ご寄附いただいた
皆さまへ**

地域住民が主体の生活交通の確保に向けた取り組みである、久利地区の「自治会輸送」へのご支援に、心より御礼申し上げます。

住みなれた地域で暮らし続けるためには、生活交通の確保は重要な課題であり、大田市としても、この「自治会輸送」の取り組みに協力していきたいと考えています。

お寄せいただきましたご芳志に対しまして、感謝申し上げますとともに有効に活用させていただきます。ご期待に沿えるように取り組んでまいりますので、今後とも応援をお願い申し上げます。

大田市長 楯野 弘和



この情報誌は定住促進を目的に発行しています。

発行／大田市役所政策企画部まちづくり定住課 ☎: 0854-83-8029 FAX: 0854-82-5885

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口 1111 番地 E-mail : o-tiiki@city.ohda.lg.jp <http://www.city.ohda.lg.jp/>
おおだの定住PRサイト「どがどが」 <http://www.teiju-ohda.jp/>

